

流山市地域公共交通活性化協議会市民委員公募要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、流山市地域公共交通活性化協議会規約第4条第1項第6号に定める公共交通利用者（以下、「市民委員」という。）の選考に当たり、必要な事項を定めるものとする。

(応募の資格)

第2条 市民委員に応募しようとする者（以下、「応募者」という。）の資格は、次のとおりとする。

- (1) 流山市（以下、「市」という。）内に住民登録又は外国人登録をしている者で、引き続き1年以上市内に居住している者
- (2) 年齢が、募集締め切り日の時点で、満18歳以上の者
- (3) 市内の公共交通を利用しており、公共交通に関してよく理解している者
- (4) 市の他の審議会等の委員である者にあつては、兼職の件数が2件を超えない者
- (5) 市の議員及び職員でない者

(公募の方法)

第3条 流山市長（以下、「市長」という。）は、市民委員の公募に当たり、広報等適切な方法で市民に周知する。

2 市民委員の募集期間は、21日間とする。

3 応募者は、次に掲げる事項を書面に記載し、市長に提出するものとする。

- (1) 市民委員として参画しようとする応募理由
- (2) 氏名
- (3) 年齢及び生年月日
- (4) 性別
- (5) 職業
- (6) 現住所及び居住年数
- (7) 電話番号
- (8) 市の他の審議会等の委員である者にあつては、その審議会等の名称及び任期

4 応募者は、前項の書面を市長に提出する際、市があらかじめ定めた

事項を主題とした 800 字以上 1600 字以内の小論文を添付しなければならない。

5 応募書類は、理由の如何にかかわらず返還しない。

(選考委員会)

第 4 条 委員の選任に当たり、公平かつ公正な選任を確保するため、合議制による、選考委員会を設置する。

2 選考委員会は、次に掲げる者で構成する。

(1) まちづくり推進部長

(2) 健康福祉部長

(3) まちづくり推進課長

3 委員長は、まちづくり推進部長とする。

4 委員長は、必要に応じ、委員長代理を指名することができる。

5 委員長は、委員会を代表し、選考に当たっての委員会の意見を取りまとめる。

(選考の方法)

第 5 条 選考は、応募者から提出された書面及び小論文により一次選考を行い、一定程度以上の得点の者に対し、必要に応じ面接による二次選考を行う。

2 選考は、次に掲げる事項を総合的に考慮し、行うものとする。

(1) 小論文の内容

(2) 面接の評価（面接を実施した場合に限る）

(3) 委員会の男女比率

(4) 委員会の年齢構成

(5) 市民委員の居住地域（小論文の審査）

第 6 条 小論文の審査は、委員長が指名する 3 人の委員が行う。

2 前項の審査は、委員がそれぞれ、別表 1 に掲げる項目及び評価方針に基づき採点する。

3 前項の合計得点を総合評価とし、その得点が 50 点以上の者に対し、面接を行う。

(面接の方法)

第 7 条 面接は、委員長及び委員長が指名する委員が行う。

2 前項の面接は、委員がそれぞれ、別表 2 に掲げる項目及び評価方針に基づき採点する。

（選考の結果）

第 8 条 委員長は、選考の結果を速やかに応募者本人に通知するものとする。

（市民委員の再任）

第 9 条 市民委員の再任については、委員としての任期が継続して 3 期を超えない場合において、再任を妨げないものとする。

（庶務）

第 10 条 委員会の庶務は、まちづくり推進部まちづくり推進課において処理する。

附 則

この要綱は、令和 2 年 1 月 14 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 3 年 1 月 22 日から施行する。

別表 1

項目	評価方針	点数
意欲度	問題に対し積極的に取り組む姿勢が感じられること。	5 点
理解度	問題をきちんと把握し認識していること。	5 点
表現力	自分の意見が正確に分かりやすく書かれていること。	5 点
論理性	文章が論理的で、説得力に富んでいること。	5 点
創造性	広い視野で、先見性や創造性に富んでいること。	5 点

別表 2

項目	評価方針	点数
意欲度	問題に対し積極的に取り組む姿勢が感じられること。	5 点
理解度	問題をきちんと把握し認識していること。	5 点
表現力	自分の意見が正確に分かりやすく発言できること。	5 点
論理性	発言が論理的で、説得力に富んでいること。	5 点
創造性	広い視野で、先見性や創造性に富んでいること。	5 点

採点表（小論文の審査）

選考委員名

選考 基準 受付 番号	項目	意欲度	理解度	表現力	論理性	創造性	合計	備考
	評価 方針	問題に対し積極的に取り組む姿勢が感じられること。	問題をきちんと把握し認識していること。	自分の意見が正確に分かりやすく書かれていること。	文章が論理的で、説得力に富んでいること。	広い視野で、先見性や創造性に富んでいること。		
	点数	5 点	5 点	5 点	5 点	5 点		
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
1 0								
採点基準		優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている		
		5	4	3	2	1		

採点表（面接）

選考委員名

選考 基準 受付 番号	項目	意欲度	理解度	表現力	論理性	創造性	合計	備考
	評価 方針	問題に対し積極的に取り組む姿勢が感じられること。	問題をきちんと把握し認識していること。	自分の意見が正確に分かりやすく発言できること。	発言が論理的で、説得力に富んでいること。	広い視野で、先見性や創造性に富んでいること。		
	点数	5 点	5 点	5 点	5 点	5 点		
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
1 0								
採点基準		優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている		
		5	4	3	2	1		

